

**平成19年度
予算(案)の概要
(概算決定)**

**平成19年1月
環境省水・大気環境局**

平成19年度水・大気環境局予算(案)の概要
(概算決定)

平成19年度予算(案)額	5,896百万円
(うち 特別会計分)	1,170百万円)
平成18年度予算額	5,944百万円
(うち 特別会計分)	335百万円)
対前年度比較増減額	△ 48百万円
対前年度比	99.20%

水・大気環境局概算要求の重点項目

都市環境対策

- ・ ヒートアイランド対策の推進
- ・ 自動車NOx・PM対策の推進
- ・ 各種大気汚染物質対策の展開

水環境保全対策

- ・ 健全な水循環の確保対策の推進
- ・ 各種水環境保全対策の展開

土壌環境保全対策

化学物質対策

国際協力、国際貢献

都市環境対策

ヒートアイランド対策

【主な予算措置】

○クールシティ中枢街区パイロット事業(石油特会)

19' 予算(案)額700百万円(18' 予算額 0百万円)

ヒートアイランド対策として、都市の中心市街地のなかでも注目度の高いと考えられる街区を公募で数カ所選定し、複数の省CO2・ヒートアイランド対策を組み合わせたパイロット事業を実施する。

○クールシティ推進事業

19' 予算(案)額178百万円(18' 予算額 210百万円)

ヒートアイランド対策を通じた都市の熱環境改善を図るため、継続してヒートアイランド現象に関する調査及び観測、環境技術を活用した対策技術のヒートアイランド対策の検証、熱中症予防情報の提供及びモニタリングを行う。

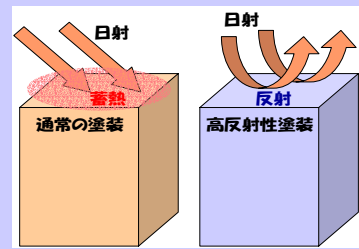
《クールシティ中枢街区パイロット事業》



緑地化



保水性建材



高反射性塗料

etc...

ヒートアイランド対策技術の活用



- ・都市におけるヒートアイランド現象の緩和
- ・ヒートアイランド対策技術の普及促進

自動車NO_x・PM対策

【主な予算措置】

○自動車排出窒素酸化物及び粒子状物質総量削減対策費

19' 予算(案)額193百万円(18' 予算額238百万円)

うち、局地汚染対策支援事業

19' 予算(案)額 20百万円(18' 予算額 0百万円)

局地汚染対策としてのロードプライシングの効果及び実現可能性調査

19' 予算(案)額 8百万円(18' 予算額 0百万円)

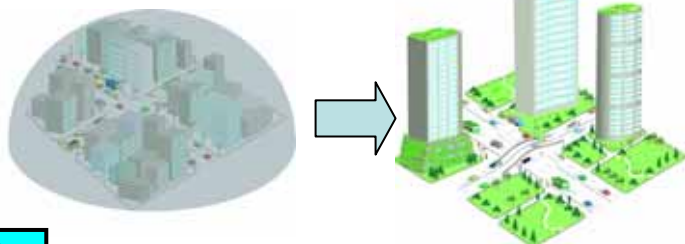
自動車NO_x・PM法に基づく平成22年度における二酸化窒素及び浮遊粒子状物質に係る環境基準達成のため、大気汚染が著しく集中的に施策を講ずることが必要な地域について、局地汚染対策の推進を図るため、自治体が計画を策定し、当該計画に基づき実施する局地汚染対策事業に対し、支援を行う。

○自動車使用合理化推進事業(石油特会)

19' 予算(案)額130百万円(18' 予算額 0百万円)

トラック・バスの燃費を改善する最も効果的な方策として、事業者等のCO₂等の排出量削減に関する自主的な取組を促進するため、運送事業者等が燃費基準達成かつ排出ガスの最新規制適合車を導入する際の費用負担に対して、補助を実施することとする。

局地汚染対策支援事業



局地汚染対策としてのロードプライシングの効果及び実現可能性調査



必要に応じ施策の見直し等に
反映



平成22年度におけるNO₂・SPM環境基準の達成